

報道関係者 各位

平成 29 年 8 月 14 日

【照会先】

人材開発統括官付

人材開発政策担当参事官室

参事官 波積 大樹

室長補佐 鈴木 良尚

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 5932)

(直通電話) 03(3595)3374

公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズ

「ハロートレーニング ～急がば学べ～」のロゴマークを募集します

厚生労働省では、このたび、公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズ「ハロートレーニング ～急がば学べ～」のロゴマークを募集します。応募締切は8月27日です。

「ハロートレーニング ～急がば学べ～」は、キャリアアップや安定的な就職を目指す多くの方々に、職業スキルや知識を習得するための選択肢の一つである公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズとして昨年11月に決定したものです。今回は公的職業訓練に、より興味・関心を持ってもらうため、愛称・キャッチフレーズのロゴマークを募集します。

選定されたロゴマークは、「ハロートレーニング」と「ハロートレーニング ～急がば学べ～」の周知・広報のため、ポスターやリーフレット、ホームページへの掲載などに活用します。

多くの皆さまからご応募いただけるよう、報道関係者の皆さまにも、周知にご協力をお願いします。

【募集概要】(詳細は別添「募集要項」を参照)

1 募集内容

キャリアアップや安定的な就職を目指す多くの方々に、職業スキルや知識を習得するための選択肢の一つとして、「公的職業訓練」について、より興味・関心を持ってもらうため、「ハロートレーニング ～急がば学べ～」のロゴマークを募集します。ロゴマークは、シンボルマーク(図)とロゴタイプ(文字)を組み合わせたものとします。ロゴタイプは、「ハロートレーニング」及び「ハロートレーニング ～急がば学べ～」の2パターンを作成してください。

2 募集期間

平成 29 年 8 月 14 日(月)～平成 29 年 8 月 27 日(日)

3 応募方法

以下のホームページ内の特設ページからご応募ください。なお、応募にあたっては、簡単な会員登録が必要になります。

<http://www.lancers.jp/work/detail/1598124>

4 発表など

- ・応募作品の選定は、厚生労働省が実施します。
- ・平成 29 年 9 月中旬以降に受賞者に連絡の上、謝礼を贈呈します。
- ・選定の結果は、厚生労働省ホームページなどで発表する予定です。

5 お問い合わせ先

厚生労働省 人材開発統括官 人材開発政策担当参事官室

人材開発政策係

電話 03(5253)1111 (内線 5924)

「ハロートレーニング ～急がば学べ～」とは

昨年 11 月に決定した公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズです。

■選定理由

- ・「ハロー」とは、新たな出会いを表す希望の言葉。トレーニングで鍛えた筋肉のように、「ハロートレーニング」を通じて仕事に必要なスキル（知識と技能）をしっかりと身につけて欲しい、そんな気持ちを表しています。
- ・また、新たな職業やスキルにチャレンジするには、ちょっと時間がかかるかもしれませんが、「急がば学べ」。焦らず、前向きに！

別添：募集要項

参考：報道発表資料「公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズが「ハロートレーニング ～急がば学べ～」に決定しました」（平成 28 年 11 月 30 日）

ハロートレーニング（公的職業訓練）ロゴマークの募集要項

1 趣旨・目的

国や都道府県では、就職に必要な職業スキルや知識を習得するための公的職業訓練（公共職業訓練と求職者支援訓練の総称）を実施しています。しかし、認知度が低く、「訓練」について「厳しい」「つらい」といったイメージを持つ方もいることから、制度の内容や効果を十分に理解いただけていない状況にありました。

そのような公的職業訓練のイメージを一新し、職業訓練への興味・関心を喚起するため、平成 28 年 11 月に公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズを公募により「ハロートレーニング ～急がば学べ～」に決定したところです。

この愛称・キャッチフレーズが決まったことをきっかけに、今後さらに多くの方にハロートレーニングが就職やスキルアップに有効な制度であることを認知・理解してもらえるよう、統一的な PR ツールとして、ハロートレーニングのロゴマークを募集します。

2 募集内容

ハロートレーニングを表すロゴマークを募集します。ロゴマークは、シンボルマーク（図）とロゴタイプ（文字）を組み合わせたものとします。ロゴタイプは、「ハロートレーニング」及び「ハロートレーニング ～急がば学べ～」の2パターンを作成してください。なお、シンボルマーク（図）とロゴタイプ（文字）は、組み合わせで使用することも、単独で使用することも想定しています。つきましては、どのような使用形態であっても利用できるデザインのご提案をお願いします。

(1) デザインイメージについて

- ・ハロートレーニングがキャリアアップや希望する就職を実現するための有効なツールであることを印象的・効果的に訴求するデザインであること。
- ・親しみやすく、ポジティブなイメージのデザインであること。
- ・カラー、モノクロのどちらでも使用可能なデザインであること。
- ・拡大・縮小に耐えうるデザインであること
- ・愛称・キャッチフレーズに込められた意味合い（※）に沿ったもの

※参考：愛称・キャッチフレーズの選定理由

- ・「ハロー」とは、新たな出会いを表す希望の言葉。トレーニングで鍛えた筋肉のように、「ハロートレーニング」を通じて仕事に必要なスキル（知識と技能）をしっかりと身につけて欲しい、そんな気持ちを表しています。
- ・また、新たな職業やスキルにチャレンジするには、ちょっと時間がかかるかもしれませんが、「急がば学べ」。焦らず、前向きに！
- ・「ハロートレーニング ～急がば学べ～」は、新たなスキルアップにチャレンジする全ての皆さんをサポートする、「公的職業訓練」の「愛称」と「キャッチフレーズ」です。

(2) 用途

ハロートレーニングの周知・広報のため、ハロートレーニングに関するポスター、リーフレット、パンフレット、ホームページ等に使用します。

(3) 使用者

厚生労働省、都道府県労働局、ハローワーク、都道府県、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、ハロートレーニングを実施している民間教育訓練機関

3 募集期間

平成 29 年 8 月 14 日（月）～平成 29 年 8 月 27 日（日）

4 応募資格

特にありません。

5 募集方法

クラウドソーシングサービスを提供するランサーズ株式会社に委託し、クラウドソーシングサービスを利用してコンペを実施します。

6 選定方法・発表

- ・応募作品の選定は、厚生労働省において実施します。
- ・平成 29 年 9 月中旬以降に受賞者に連絡の上、謝礼を贈呈します。
- ・選定の結果は、厚生労働省ホームページなどで発表する予定です。

7 留意事項

- (1) 応募作品は、自身で作成した未発表のものに限ります。
- (2) 応募作品は、簡単な解説（デザインに関するコメント）を付けてください。
- (3) 厚生労働省がデザインの細かい修正等を行う場合があります。色彩については、反転やモノクロで使用する場合があります。
- (4) 応募作品は返却しませんので、あらかじめご了承ください。
- (5) ロゴマークの作成、応募に係る費用は、応募者の負担とします。
- (6) 他の作品の模倣と認められる場合には、選定後であっても決定を取り消します。また、類似と認められる作品も決定を取り消す場合があります。
- (7) 選定された作品の商標登録をする権利及び著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条に規定される権利を含む）は、全て厚生労働省に帰属し、権利譲渡の対価は賞金をもって充てることとします。また、応募者は、選定された作品の著作者人格権に基づく権利を行使しないものとします。

8 お問い合わせ先

厚生労働省 人材開発統括官

人材開発政策担当参事官室 中村、堀井

電話：03-5253-1111（内線：5924）

報道関係者 各位

平成 28 年 11 月 30 日

【照会先】

職業能力開発局 能力開発課訓練企画室

課長 波積 大樹

室長 稲原 俊浩

室長補佐 菊田 正明

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 5993)

(直通電話) 03(3595)3403

公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズが、 「ハロートレーニング ～急がば学べ～」に決定しました

厚生労働省は、公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズを「ハロートレーニング ～急がば学べ～」に決定しましたのでお知らせします。

公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズの募集は、6月9日から7月29日に実施したもので、応募総数 2,857 件（愛称：1,393 件、キャッチフレーズ：1,464 件）の中から、11月17日に開催された選定委員会での審査により決定されました。

今回選定された「ハロートレーニング ～急がば学べ～」は、今後、全国の職業訓練実施機関やハローワーク等において使用し、公的職業訓練が全ての働こうとする方、働く方にとってキャリアアップや希望する就職を実現するための有効なツールであることの理解と、制度の活用の促進を図っていきます。

公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズは、

ハロートレーニング ～ 急がば学べ ～

■選定理由：

- 「ハロー」とは、新たな出会いを表す希望の言葉。トレーニングで鍛えた筋肉のように、「ハロートレーニング」を通じて仕事に必要な「スキル」（知識と技能）をしっかりと身につけて欲しい、そんな気持ちを表しています。
- また、新たな職業やスキルにチャレンジするには、ちょっと時間がかかるかもしれませんが、「急がば学べ」。焦らず、前向きに！
- 「ハロートレーニング ～急がば学べ～」は、新たなスキルアップにチャレンジする全ての皆さんをサポートする、「公的職業訓練」の「愛称」と「キャッチフレーズ」です。

■応募者：

「ハロートレーニング」（愛称）：東京都 大井田雄策（おおいだゆうさく）さんほか 25 名

「急がば学べ」（キャッチフレーズ）：静岡県 海野吉弘（うんのよしひろ）さん

公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズ選定委員会委員 プロフィール

(五十音順・敬称略)



秋元 康 (あきもと やすし) ◎選定委員長

作詞家

1958年東京都生まれ

美空ひばり『川の流れのように』をはじめ、AKB48『恋するフォーチュンクッキー』や『365日の紙飛行機』など、数多くのヒット曲を生む。2008年日本作詩大賞、12年日本レコード大賞“作詩賞”、13年アニー賞長編アニメ部門“音楽賞”を受賞。TV番組の企画構成、映画の企画・原作、CMやゲームの企画、マンガの原作、新聞・雑誌の連載など、多岐にわたり活躍中。東京藝術大学客員教授。



今野 浩一郎 (いまの こういちろう)

学習院大学経済学部教授

1946年東京都生まれ

東京工業大学修士終了後、神奈川大学、東京学芸大学を経て、1992年から学習院大学経済学部教授。労働政策審議会委員、中央最低賃金審議会会長等を歴任。主な著書には、『資格の経済学』（共著、中央公論社、1995年）、『個と組織の成果主義』（編著、中央経済社、2003年）、『人事マネジメント』（共著、ミネルヴァ書房、2009年）、『正社員消滅時代の人事改革』（日経新聞社、2012年）、『高齢社員の人事管理』（中央経済社、2014年）等。

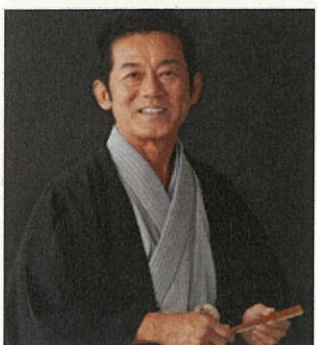


神野 紗希 (こうの さき)

俳人

1983年愛媛県生まれ

現代俳句協会青年部長。高校時代、俳句甲子園をきっかけに俳句をはじめ。第一回芝不器男俳句新人賞坪内稔典奨励賞受賞。NHK-B S「俳句王国」司会、Eテレ「俳句さく咲く！」選者などを経験。句集に『星の地図』（マルコボ.com）『光まみれの蜂』（角川書店）、著書に『初心者に優しい俳句の練習帳』（池田書店）など。現在、明治大学・玉川大学講師。



三遊亭 円楽 (さんゆうてい えんらく)

落語家

1950年東京都生まれ

青山学院大学在学中、師匠・五代目三遊亭圓楽の目に留まり、落語の世界に誘われ、前座修行をしながら同大学を卒業。昭和52年(1977年)には、弱冠27歳にして笑点の大喜利レギュラーメンバーに抜擢され、現在では、そのキャラクターは大喜利に欠かすことのできない存在に。また、その間数多くのテレビ・ラジオに出演し活躍するほか、各種団体・自治体からの依頼による講演も多数。2010年に、六代目三遊亭円楽を襲名。